

シグマ委員会2年報編集委員会議事録

日 時：昭和60年4月19日 13:30～17:00

場 所：原研本部第1会議室

出席者：長谷川（原研），北 沢（東工大），喜多尾（放医研），川 合（NAIG）

配布資料：昭和56，57年度2年報内容と編集工程資料一式

前3回の2年報コピー（昭和52，53年度，昭和54，55年度，昭和56，57年度）

— 議 事 —

1. 昭和58，59年度2年報編集スケジュール（案）の決定

日本原子力学会誌第27巻12月号掲載を予定し，別紙(I)に示すように編集スケジュール（案）を決定した。今回は，第1回編集委員会が例年になく早く開催された為，執筆期間，編集委員の検討期間をやゝ長目にとることとした。

2. 内容構成と執筆担当者（案）の決定

前回（昭和56，57年度）の2年報が JENDL 関係の活動の記事に多くの紙数を費したため，今回は「核データの利用」の例に重点を移して構成を決めた。内容構成と執筆担当者（案）は別紙(II)に示す通りである。

3. その他

上記決定内容は，4月26日の運営委員会にて川合委員が報告することとした。

(I) S 5 8, 5 9年度2年報の編集スケジュール (S 6 0.4.1 9決定)

	S 5 4,5 5年報	S 5 6,5 7年報	S 5 8,5 9年報
1. 編集担当の決定	56/5/22 (飯島, 菊池) (関, 松本)	58/3/26 (関, 松本) (北沢, 川合)	60/3/ (北沢, 川合) (喜多尾, 長谷川)
2. 第1回編集打合せ (構成, 執筆担当者の決定)	56/6/13	58/6/14	60/4/19
3. 運営委員会への報告	?	58/6/17	60/4/26
4. 原子力学会第1部門への提案	56/7/10	(58/7/?)	60/5/10
5. 執筆依頼状送付	56/7/24	58/7/5	60/5/15
6. 原稿締切	56/9/22	58/8/31	60/7/20
7. 第2回編集打合せ (読み合せ, 改訂すべきところ を決め各編集委員が書き直し担当)	56/10/2	58/9/5	60/8/2
8. 第3回編集打合せ	56/10/29	58/9/19	60/8/23
9. 投稿	56/11/2	58/9/28	60/9/上旬
10. 校正	56/2/17	58/12/?	60/12
11. 原子力学会誌	Vol. 24, No 2	Vol. 25, No 12	Vol. 27, No 12

(II) S 5 8, 5 9年度2年報内容構成 (案)

内 容	執筆担当者	原稿用紙枚数*
表題：和文表題，英文表題，英文アブストラクト キーワード+委員名簿（巻末）	編 集 委 員	計 2枚
1. はじめに	飯 島	計 3枚
2. 専門部会の活動状況		計 7枚
1. 核データ専門部会	菊池（村田）	（内1.5枚）
2. 炉定数専門部会	長谷川	（内 1枚）
3. 核構造・崩壊データ専門部会	中 嶋	（内1.5枚）
4. その他（常置グループ，国内，国際委）	五十嵐	（内 3枚）
3. トピックス		計14枚
1. JENDL-3	} 川 合	（内0.5枚）
(1) 評価システム { 手法と道具 基礎核データの評価		北沢，飯島
(2) 積分テストと群定数調整のシステム	竹田，長谷川	（内 4枚）
2. 新分野の核データ		
(1) 核種生成消滅の評価	内 藤	（内 4枚）
(2) 医学用核データ	喜多尾	（内 2枚）
4. 核データの利用（又は普及）のために	浅 見	計 4枚
5. おわりに	五十嵐	計 2枚
		総計32枚

(註) *図表を含む。（原稿用紙4枚で刷り上がり約1頁）